

2011年 7月14日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2012年4月30日】

団体名

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

車いす移動者のカーナビゲーション及びバックカメラ整備

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

公共交通機関を単独で利用することが困難な方の移動サービス事業をボランティア仲間で開催しているNPO法人である。利用される方は毎年増加しており、通院・通所などの送迎は予約時間を守ることが重要であり、道路情報入手のためのカーナビゲーションの整備を実施するものである。あわせて安全・安心運転のため、バックカメラを設置するものである。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

現在、福祉車両6台のうち、カーナビゲーション・バックカメラの整備は3台完了しているが、順次全車両を整備したい。安全安心キャブ活動のため及び修繕費低減のためのものであり、今回のプロジェクト達成により効果大である。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

特別な工夫はありませんでしたが、最新のカーナビゲーションを設置した。キャブ活動の内容は、狭い道路の利用者宅から病院などへの送迎がほとんどであり、安全運転のためにはカーナビゲーションとバックカメラの組み合わせが最適な方法だと再確認した。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

内容的には部品の取り付けであり、特に難しいことは無かった。バックカメラ購入予定であったが、古い車の廃車が決まりこの車のバックカメラを取り外して流用した。ドライバーはほとんどの人がナビを頼りにしており喜ばれた。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり 特になし

